

平成30年度 室町小学校経営目標

平成30年4月2日

京都市立室町小学校

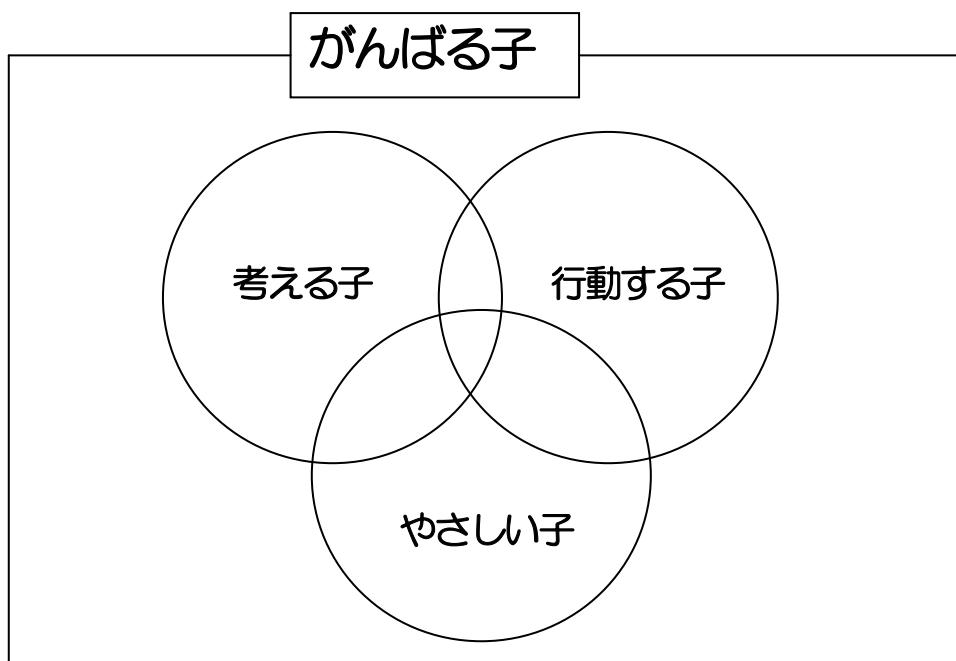
1. 学校教育目標

「感謝を忘れず、夢に向かって努力する子の育成」

*いきいきと学び、のびのびと活動する学校

*主体的に関わりあい、励まし合って伸びようとする学校

2. めざす子ども像



○考える子

自分の夢や目標をしっかりともち、なりたい自分を想像できる子ども

○行動する子

課題解決に向かって粘り強く努力する子ども

○やさしい子

自分も人も大切にし、感謝の心を忘れない優しい子ども

3. めざす教職員像

- 一人一人を大切にし、子どもの命を守りきる教職員
- 子どもの「主体性」（自ら学ぶ力）と「社会性」（自ら律する力）の育成をめざし
指導力向上に取り組む教職員

4. 学校運営の重点

- (1) 「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める教育活動の展開と充実
(学力向上プランの実現、問題解決学習の推進、学級経営の充実、2中4小連携)
- (2) 基礎的・基本的な知識・技能の「習得」（算数・体育を中心とした授業研究）
- (3) 国際社会で活躍できる子を育成する（伝統文化の理解と英語活動の充実）
- (4) 自分の心と身体を見つめ、豊かな心と健やかな体を創造する子どもの育成。
(健康教育の推進、健康環境の充実)
- (5) 一人一人を大切にする「心の教育」の充実（道徳教育の推進）
- (6) 豊かな人権感覚を育む教育活動の推進
(総合育成支援教育、同和教育、外国人教育、男女平等教育の充実)
- (7) 生徒指導体制の確立と児童会活動の推進及び各組織の活性化
(生徒指導委員会、児童会活動の充実、CSSの導入、SC・SSWとの連携)
- (8) 困りを抱えた児童に焦点を当て、自己実現への道を支援
(保幼小中連携・関係機関との連携)
- (9) 学校運営協議会の充実と推進（地域と結ばれた学校づくり）
- (10) 学校評価を活かした学校運営
(学校・家庭・地域が自らを振り返り、互いに高め合う学校評価システム)

子どもたちへのキャッチフレーズ
「夢・努力・感謝」